

## 1 GELTUNGSBEREICH UND ZWECK

Dieses Informationsblatt in japanischer Sprache richtet sich an Patienten/innen die mit dem multiresistenten Erreger MRSA (Methicillin-resistenter Staphylococcus aureus) besiedelt sind.

## 2 MITGELTENDE DOKUMENTE

- Hygienerichtlinien des klinischen Instituts für Krankenhaushygiene AKH Wien (<http://www.meduniwien.ac.at/krankenhaushygiene>)

## 3 VERWENDETE ABKÜRZUNGEN

e.h.	eigenhändig
HFK	Hygienefachkraft
IL	Institutsleitung
KHH	Klinisches Institut für Krankenhaushygiene
RL	Hygienerichtlinien
MRSA	Methicillin-resistenter Staphylococcus aureus
QB	Qualitätsbeauftragte/r
Stv	Stellvertretende/r

## 4 TÄTIGKEITSBESCHREIBUNG

	Funktion	Name	Datum	Unterschrift
Erstellt	HFK	Andrea Wagner	12.10.2011	e.h.
Geprüft	QB	Magda Diab-Elschahawi	13.10.2011	e.h.
Freigegeben	Stv. IL	Magda Diab-Elschahawi	13.10.2011	e.h.

患者さんへ

## MRSA

(Methicillin-resistant *Staphylococcus aureus*)

メチシリン耐性ブドウ球菌

### 黄色ブドウ球菌とは？どこにいるのでしょうか？

ブドウ球菌は人の体によくみられる常在菌で、そのなかで最も重要なのは黄色ブドウ球菌です。黄色ブドウ球菌は皮膚表面に生息し、おもに鼻腔、皮膚のしわや粘膜にいます。おおよそ3人に1人は黄色ブドウ球菌が常在しているといわれますが、菌の常在は病気とは関係がなく、おとなしくしていることがほとんどです。

### どのような場合に黄色ブドウ球菌が病気を起こすのでしょうか？

危険因子を持つ人に対しては黄色ブドウ球菌が病原菌となることがあります。危険因子とは、けがや手術後の傷、カテーテルの挿入などの局所的なもの、または全体的な体の状態、たとえば高齢であることや重篤な病気がもとにあることなどです。どうして黄色ブドウ球菌による病気になったのかははっきり分からないこともありますが、健康な人に対しては黄色ブドウ球菌の常在はなんら影響がないことがほとんどです。

## 黄色ブドウ球菌によってどのような病気になるのでしょうか？

黄色ブドウ球菌は、様々な病気を引き起こします。局所的に感染を起こすことから、ひどくなれば肺炎や敗血症など生命を脅かすようなこともあります。だいたいにおいて病気の重症度は患者さんの状態と関連しています。また、その人が持つ危険因子やもとにある病気によっても異なってきます。例えば、手術をされた患者さんでは手術創に感染を起こしやすく、人工呼吸器を使用している患者さんは肺炎を起こしやすくなります。一般的に黄色ブドウ球菌による感染症は化膿性で急性であり、長期にわたり繰り返す熱やのどの痛みなどを起こすことはまれです。

## 通常の黄色ブドウ球菌とMRSAはどう違うのでしょうか？

MRSAは特殊な黄色ブドウ球菌です。MRSAは黄色ブドウ球菌に比べて抗生物質に効きづらい、という特徴で分けられます。„MRSA“ (Methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* ; メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)、という名前に入っている“メチシリン”とは有名なブドウ球菌に対する抗生物質で、MRSAには効きません。オーストリアでは黄色ブドウ球菌の約10-15%がMRSAです。

## なぜMRSAが病院で問題となるのでしょうか？

入院患者さんは危険因子を持っていることが多く、MRSAによって重篤な病気を起こしやすくなります。一旦MRSA感染症を起こすと、抗生物質による治療は非常に難しくなります。そのため入院患者さんはMRSAと接触しないように守られなければならないのです。

## どのようにしてMRSAは患者さんから他の患者さんへうつるのでしょうか？

主にMRSAは接触（菌がついた手や物の表面がふれること）によってうつります。MRSAが気道にいる患者さんが咳をしたり、MRSAが皮膚表面にいる患者さんの皮膚がはがれ落ちたりする場合には接触だけではなく空気を介しての感染も考慮する必要があります。

### 患者さんをお願いしたいこと

今回あなたからMRSAが検出されました。あなたに対する治療ももちろんですが、一方で他の患者さんにMRSAがうつらないようにすることも大切です。病棟から指示された衛生対策にご協力をいただきますようお願いいたします。これはMRSAを病棟に広めないようにするためです。ご質問があれば、どうぞ遠慮なく看護師や医師に声をかけてください。

ご協力に感謝します。

Koller教授、ウィーン総合病院感染制御部一同

## MRSA-Info für Patienten (japanisch)

gültig ab: 13.10.2011

Version 03

Seite 5 von 5

**5    ÄNDERUNGEN**

Datum	Version	Änderung
1.10.2008	01	Ersterstellung, erste Freigabe
1.1.2010	02	Neues Layout
12.10.2011	03	Nummernbezeichnung auf RLf geändert Nummerierung auf 028 geändert AL entfernt – IL eingefügt Titel dem Inhaltsverzeichnis angepasst Dr. aus der Fußzeile entfernt